

令和元年度

事業報告書
収支決算報告書

令和2年5月

公益財団法人 蘭島文化振興財団

目次

事業報告書・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 1

1. 庶務事項・・・・・・・・・・・・ p. 1

2. 事業の実施状況・・・・・・・・ p. 3

収支決算報告書・・・・・・・・・・・・ p. 11

1. 貸借対照表・・・・・・・・・・・・ p. 11

2. 正味財産増減計算書・・・・・・・・ p. 12

3. 正味財産増減計算書内訳表・・ p. 15

4. 財産目録・・・・・・・・・・・・ p. 17

5. 財務諸表に対する注記・・・・ p. 18

6. 附属明細書・・・・・・・・・・・・ p. 19

7. 監査について・・・・・・・・・・・・ p. 20

令和元年度 公益財団法人蘭島文化振興財団 事業報告書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

1. 庶務事項

(1) 役員に関する事項

① 当初の役員の数

理事 10名

監事 2名

評議員 7名

② 令和2年3月31日現在の役員

理事 10名

役職	氏名	役職	氏名
理事長	海生 泰定	理事	大場 俊明
副理事長	竹内 滝法	理事	中本 克州
専務理事	柴村 隆博	理事	山本 忠
理事	竹本 芳基	理事	岩崎 誠
理事	渡辺 哲宏	理事	神垣 進

監事 2名

役職	氏名	役職	氏名
監事	河菜 春文	監事	中野 貴海

評議員 7名

役職	氏名	役職	氏名
評議員	竹内 美智三	評議員	吉川 宏夫
評議員	渡辺 勝男	評議員	原田 敏信
評議員	渡辺 賢明	評議員	臼井 教司
評議員	浜本 一絵		

顧問 1 名

役 職	氏 名
顧 問	渡辺 理一郎

(2) 理事会・評議員会の開催

名 称	議決事項等について
第 1 回（定例） 理事会 令和元年 5 月 29 日	<p>議題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 平成 30 年度 事業報告について 2 平成 30 年度 収支決算報告について 3 定時評議員会へ提出する定款の一部改正（案）について 4 定時評議員会へ提出する「公益財団法人蘭島文化振興財団役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程」の一部改正（案）について 5 定時評議員会へ推薦する理事候補者について 6 定時評議員会へ推薦する監事候補者について 7 定時評議員会の招集について <p>報告事項 業務の執行状況報告について</p>
第 1 回（定例） 評議員会 令和元年 6 月 19 日	<p>議題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 平成 30 年度 事業報告について 2 平成 30 年度 収支決算報告について 3 定款の一部改正（案）について 4 公益財団法人蘭島文化振興財団役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程の一部改正（案）について 5 理事の選任について 6 監事の選任について <p>報告事項 業務の執行状況報告について</p>
第 2 回（臨時） 理事会 令和元年 7 月 3 日	<p>議題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 理事長の選定について 2 顧問の選任について
第 3 回（定例） 理事会 令和 2 年 3 月 14 日	<p>議題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 蘭島文化振興施設の管理及び運営に関する基本協定（案）の締結について 2 職員給与規則の一部改正（案）について 3 令和 2 年度事業計画（案）について 4 令和 2 年度収支予算（案）について <p>報告事項 業務の執行状況報告について</p>

2. 事業の実施状況

公益目的事業1「蘭島閣美術館、蘭島閣美術館別館、三之瀬御本陣芸術文化館における芸術文化振興事業」

(1) 展覧会事業（特別展、所蔵品展）

蘭島閣美術館、蘭島閣美術館別館、三之瀬御本陣芸術文化館において、広く芸術文化の振興に資するため、以下の特別展（計2回）、所蔵品展（計18回）を開催し、優れた美術作品に触れる機会を市民に提供した。展示にあたっては、企画の全てを所属学芸員が行い、より地域住民や観光客のニーズに応えられるものとし、来館者が作者や作品の芸術性について理解を深めることができるようにするとともに、職員によるギャラリートーク等、鑑賞指導や作品解説に積極的に取り組む等、分かり易い展示に努めた。

①特別展

	名称	会場	開始日	終了日	入場者数
1	<p>春季特別展「京都洋画壇の三巨匠—須田国太郎と安井曾太郎・梅原龍三郎」</p> <p>三之瀬御本陣芸術文化館の開館15周年を記念して、京都洋画壇の巨匠である須田国太郎の作品を中心に、安井曾太郎、梅原龍三郎の名品を集め、日本近代美術の一端を紹介した。同時期の京都に生まれた三人は、同じ聖護院洋画研究所（後の関西美術院）で学んだ後に渡欧し、それぞれ独自の画風を作り上げていった。須田は西洋の技法と東洋の精神を融合させた世界を、安井は主観的な写実表現を、梅原は感覚的な作風を確立した。本展では同時代を生きて日本洋画壇を牽引した三巨匠の表現を紹介した。</p>	三之瀬御本陣 芸術文化館	4/13(土)	6/10(月)	1,102
2	<p>秋季特別展「日展日本画の華 佐藤太清と児玉希望、奥田元宋」</p> <p>没後15年をむかえる佐藤太清の画業を中心に、児玉希望、奥田元宋という三人の日本画家の名品を並べた展覧会を開催した。1913年京都府福知山市に生まれた佐藤太清は、18歳で上京、児玉希望の内弟子となり、試行錯誤を繰り返しながら、日本の自然が持つ美しさを抒情的に表現した花鳥風景画を確立し、日本画壇の重鎮として戦後の日展を支えた。本展では、佐藤太清の郷里福知山にのこる代表的な作品を広く集めその画業を回顧するとともに、あわせて太清の師児玉希望、兄弟子奥田元宋という広島を代表する二人の日本画家の名品も紹介した。</p>	蘭島閣美術館	9/14(土)	11/11(月)	3,002

②所蔵品展

	名称	会場	開始日	終了日	入場者数
1	「黒による表現」	蘭島閣美術館	3/6(水)	4/22(月)	354
2	「蘭島閣美術館名品展 華麗なる美の競演」	蘭島閣美術館	4/24(水)	6/3(月)	857
3	「瀬戸内の画家たち」前期	蘭島閣美術館	6/5(水)	7/29(月)	803
4	「瀬戸内の画家たち」後期	蘭島閣美術館	7/31(水)	9/9(月)	662
5	「旅路～画家たちの描いた美の視界～」	蘭島閣美術館	11/15(金)	12/23(月)	1,688
6	「新春企画 日本の四季を寿ぐ」	蘭島閣美術館	12/25(水)	2/17(月)	1,127
7	「花々の魅力」	蘭島閣美術館	2/19(水)	4/20(月)	152

8	「寺内萬治郎の歩み（2）」	蘭島閣美術館 別館	1/16(水)	5/13(月)	64
9	「素描の世界—所蔵品を中心に」	蘭島閣美術館 別館	5/15(水)	8/5(月)	51
10	「浮世絵に見る文様あれこれ」	蘭島閣美術館 別館	8/7(水)	11/18(月)	395
11	「寺内萬治郎の油彩画」	蘭島閣美術館 別館	11/20(水)	2/3(月)	83
12	「童画の登場—大正・昭和初期の新メディア」	蘭島閣美術館 別館	2/5(水)	5/25(月)	45
13	「躍動するかたち—人・もの・風景—」	三之瀬御本陣 芸術文化館	2/13(水)	4/8(月)	32
14	「SUDA Red 須田国太郎の赤—須田国太郎と赤を巧みに使用した画家たち—」	三之瀬御本陣 芸術文化館	6/13(木)	8/5(月)	323
15	「須田国太郎と近代風景画の名品」 同時開催「広島洋画壇の重鎮・岡崎勇次が描いた風景画」	三之瀬御本陣 芸術文化館	8/7(水)	9/23(月)	708
16	「須田国太郎 珠玉の名品」	三之瀬御本陣 芸術文化館	9/25(水)	12/2(月)	1,461
17	「須田国太郎と昭和の前衛油彩画家たち」	三之瀬御本陣 芸術文化館	12/4(水)	2/11(火)	1,106
18	「須田国太郎と水墨画—洋画家が描いた水墨画—」 同時開催「日本画にみる墨の表現」	三之瀬御本陣 芸術文化館	2/13(木)	4/6(月)	108

(2) 教育普及事業

(鑑賞指導・解説ツアー、講演会・教室等、地域連携プログラム、コンサート、地域に息づく歴史と文化を普及啓発する事業)

美術品の鑑賞だけではなく、学習、制作、発信といった生涯学習の場に相応しい多彩な事業を行い、地域内の芸術文化の普及を図るため、講演会・教室等、市民が気軽に学習、制作活動に参加できる各種講演会や講座を開催した。目的によっては、館外にも出向いて実施したほか、教育機関等と連携し、美術教育の普及に努めると共に、児童・生徒はもとより、より多くの人々の芸術文化活動の動機付けを支援した。また、児童・生徒が参加しやすい内容のワークショップを開催することで、子どもたちに芸術・文化に触れる機会を提供した。全ての企画は所属学芸員と連携先職員が行うとともに、内容によっては外部の講師も招へいして事業を行った。

①鑑賞指導・解説ツアー

	名称	会場	開催日	回数	参加者数
1	教育機関への鑑賞指導及び解説ツアー	各館	随時	96	4,363
2	教育機関以外の各種団体等への解説ツアー	各館	随時	39	733

②講演会・教室等

	名称	会場	開催日	参加者数
1	蘭島閣オリジナルクイズ	蘭島閣美術館	4/27(土)～ 5/6(月)	231
2	絵画鑑賞のじかん	蘭島閣美術館	8/4(日) 8/11(日)	2
3	秋季特別展関連イベント ワークショップ「日本画材 金箔に親しもう」 講師：小田野尚之（日本画家）安田晴美（美術史家）	蘭島閣美術館 (作品解説)	9/29(日)	31
		下蒲刈市民センター		19

4	三之瀬御本陣芸術文化館開館15周年春季特別展開連イベント ワークショップ「油絵にチャレンジ！」	三之瀬御本陣芸術文化館 (作品解説)	5/11(土)	14
		下蒲刈市民センター		5
5	ワークショップ「マーブリングでMyノートをつくろう」	三之瀬御本陣芸術文化館	8/11(日)	7
6	ワークショップ「墨流しランプシェード」【中止】	三之瀬御本陣芸術文化館	3/28(土)	—
7	コンサート講演会 「『ある偉大な指揮者の思い出に』アンドレ・プレヴィン、ラファエル・クーベリック(映像付き)」 講師：原武(サントリーホールアソシエイト)	蘭島閣美術館	9/21(土)	120
8	コンサート講演会 「イタリア賞グランプリ作品」 講師：原武(サントリーホールアソシエイト)	蘭島閣美術館	11/16(土)	100
9	コンサート講演会 「2020年の来日演奏家を紐解く」 講師：原武(サントリーホールアソシエイト)	蘭島閣美術館	12/21(土)	190

③芸術文化普及事業

絵画作品の無償提供を受け、教育・文化施設又は福祉施設などの公共施設を中心に絵画の貸し出しを行い、市民や児童・生徒が芸術作品に触れる機会を提供することで、芸術文化の普及を図った。

	作品名	貸出場所	貸出日
1	梶原宣弘「砂の道」	片山中学校	4/22(月)～
2	梶原宣弘「山と椿と花瓶」	蒲刈中学校	11/21(木)～
3	梶原宣弘「春うらら(厳島神社 太鼓橋)」	広南小学校	11/21(木)～

④ギャラリーコンサート・ミニコンサート・ミュージック&アーツ

蘭島閣美術館の1階ホールを利用し、美術と音楽の調和によってもたらされる芸術の楽しさと奥深さを享受してもらうために開催した。平成13年1月から毎月第3土曜日に実施しているもので、令和2年2月で230回を数えた。誰でも気軽に参加できるように入場料は一般1,500円(平成25年3月までは1,000円。平成26年4月から1,500円へ変更)高校生以下は無料としている。関連イベントとして音楽関係者による講演会や、出演者のサイン色紙やCDの抽選会を行った。このほか、出演者の協力を得て、学校に出向いての「ミニコンサート」を開催し、子どもたちに対して音楽に親しむ機会を提供した。また新規事業として、出演者とイラストレーターを講師に招き、ワークショップ「ミュージック&アーツであそぼう」を開催し、子どもたちに音楽や絵に親しむを感じてもらおう企画を行った。

	名称	会場	開催日	入場者数
1	國松竜次(ギター) ●休憩前「220回記念(サイン入りグッズ)抽選会」	蘭島閣美術館	4/20(土)	140
2	堀了介(チェロ) 堀沙也香(チェロ) 吉田友昭(ピアノ)	蘭島閣美術館	5/18(土)	145
3	橋本京子(ピアノ)	蘭島閣美術館	6/15(土)	123

4	塚越慎子 (マリンバ)	蘭島閣美術館	7/20(土)	141
5	高木竜馬 (ピアノ)	蘭島閣美術館	8/17(土)	164
6	高木綾子 (フルート) 坂野伊都子 (ピアノ) ◆17:30~18:10コンサート講演会	蘭島閣美術館	9/21(土)	153
7	平田耕治 (バンドネオン) アリエル・ロペス・サルディーバル (ギター) エミリオ・テウバル (ピアノ)	蘭島閣美術館	10/19(土)	128
8	店村眞積 (ヴィオラ) 小山京子 (ピアノ) ◆17:30~18:10コンサート講演会	蘭島閣美術館	11/16(土)	128
9	川本嘉子 (ヴィオラ) 小山実稚恵 (ピアノ) ◆17:30~18:10コンサート講演会	蘭島閣美術館	12/21(土)	204
10	雲井雅人 (サクソ) 清田朝子 (サクソ) 仲地朋子 (ピアノ)	蘭島閣美術館	1/18(土)	158
11	堀正文 (ヴァイオリン) 清水和音 (ピアノ) ●休憩前「230回記念 (サイン入りグッズ) 抽選会」 ●会場内で、アトリエレガール作品を展示	蘭島閣美術館	2/15(土)	177
12	レオナルド・ブラーボ (ギター) 【中止】	蘭島閣美術館	3/21(土)	—
13	ミニコンサート 堀了介 (チェロ) 堀沙也香 (チェロ) 吉田友昭 (ピアノ)	下蒲刈中学校	5/17(金)	142
14	ミュージック&アーツであそぼう 高木綾子 (フルート) 坂野伊都子 (ピアノ) おりでちせ (イラストレーター)	蘭島閣美術館	9/22(日)	18

(3) 収蔵品等管理、調査・研究事業

上記の(1) 展覧会事業、(2) 教育普及事業を企画するため、収蔵品及び寄託品等の管理業務と、美術に関する調査・研究活動を行い、より質の高い事業の推進に役立てた。具体的には、作品群を後世に伝えるための維持管理業務や、他館と相互連携した作品情報のやりとり、作品の貸借・画像の提供等、広く収蔵品を公開するための業務を行った。また、それらの業務と並行して、作品群の美術史上の位置付けや価値を明らかにする研究を行い、その成果を各種企画の実施に活かした。

	名称	会場(相手先)	開催日
1	「広島市立大学創立25周年記念 平成から未来へ野田弘志 リアリズムの軌跡展」への作品貸出	広島市立大学芸術資料館	3/21~4/5
2	「画家の愛した動物たち」への作品貸出	公益財団法人泉美術館	4/25~6/2
3	「南薫造と奥田元宋ゆかりの日展作家たち」への作品貸出	美術館あーとあい・きさ	10/13~11/10

4	「花王・牡丹画譜」への作品貸出	公益財団法人タカヤ文化財団 華鶴大塚美術館	10/12～12/1
5	「無辜の絵画 鬘光、竣介と戦時期の画家」への作品貸出にむけての作品調査協力	広島市現代美術館	令和2年5/30～ 7/19

公益目的事業2「昆虫の家における自然環境保全啓発事業」

(1) 展覧会事業

昆虫の家において、地域の自然環境保全や生物保護の意識向上に資するため、昆虫標本や、生き物をモチーフとした美術作品等の鑑賞機会を市民に提供した。来館者に対して、職員が積極的に解説する等の取り組みにより、展示内容の理解向上に努めた。

	会場	利用日	利用者数
1	昆虫の家	随時	1,165

(2) 教育普及事業

(講演会・教室等)

展示品の鑑賞だけではなく、児童・生徒が参加しやすい内容の教室を開催し、直接身近な生物に触れることで、生命の尊さや自然環境保護の重要性について学習する機会を提供した。教室の企画は職員が行い、外部の講師も招へいして開催した。

①講演会・教室等

	名称	会場	開催日	参加者数
1	ふれあい海岸教室 小中学校の児童生徒を対象に、下蒲刈島の海岸にて、講師の指導を受けながら貝や海藻を観察・採集し、海藻の標本作りを行った。	白崎海岸周辺 貝と海藻の家 ふるさと産品加工センター	7/28(日)	28
2	ふれあい昆虫教室 小中学校の児童生徒を対象に、大津泊庭園で講師の指導を受けながら昆虫採集を行い、昆虫の家で講師の説明を受け、昆虫の標本作りを行った。	大津泊庭園 昆虫の家	8/4(日)	26

公益目的事業3「松濤園における芸術文化振興事業」

(1) 展覧会事業(特別展、所蔵品展)

松濤園において、広く芸術文化の振興に資するため、開館25周年を記念して以下の特別展(1回)を開催するとともに、所蔵品展(計6回)を開催し、優れた美術品や歴史資料に触れる機会を市民に提供した。展示にあたっては、企画の全てを所属学芸員が行い、より地域住民や観光客のニーズに応えられるものとし、来館者が作者や作品の芸術性・地域の歴史について理解を深めることができるようにするとともに、職員によるギャラリートーク等、鑑賞指導や作品解説に積極的に取り組む等、分かり易い展示に努めた。

①特別展

	名称	会場	開始日	終了日	入場者数
1	秋季特別展「朝鮮通信使—江戸時代の国際交流—」 松濤園が開館25周年を迎えることを記念し、朝鮮通信使に関する資料を広く集め、通信使の外交の記録、旅程の記録、文化交流の様子を紹介する展覧会を開催した。2017年に朝鮮通信使に関する資料群がユネスコ「世界の記憶」に登録された。本展では松濤園所蔵資料の中から登録された「朝鮮人来朝覚備前御馳走船行烈図」とともに、各地から集めた資料も紹介した。	松濤園	10/2(水)	11/11(月)	3,652

②所蔵品展

	名称	会場	開始日	終了日	入場者数
1	御馳走一番館「朝鮮通信使と江戸時代の心」 陶磁器館「やきものと茶の湯」	松濤園	1/30(水)	4/15(月)	381
2	御馳走一番館「国書改竄と国交の回復」 陶磁器館「釉—うわぐすり—」	松濤園	4/17(水)	6/24(月)	4,093
3	御馳走一番館「朝鮮通信使が見た日本の景色」 陶磁器館「器に見る水のある景色」	松濤園	6/26(水)	9/2(月)	1,515
4	御馳走一番館「朝鮮通信使と来日の影響」	松濤園	9/4(水)	9/30(月)	1,424
	陶磁器館「金色に輝く古伊万里—所蔵名品展—」			11/11(月)	5,076
5	御馳走一番館「朝鮮通信使の旅路」 陶磁器館「萩と伊万里」	松濤園	11/13(水)	1/27(月)	3,545
6	御馳走一番館「朝鮮通信使と江戸時代の饗応」 陶磁器館「美濃焼」／「古伊万里コレクションより 花の彩り」	松濤園	1/29(水)	4/6(月)	1,143

(2) 教育普及事業

(鑑賞指導・解説ツアー、講演会・教室等、地域連携プログラム、地域に息づく歴史と文化を普及啓発する事業)

歴史資料や美術品の鑑賞だけではなく、学習、制作、発信といった生涯学習の場に相応しい多彩な事業を行い、地域内の芸術文化の普及を図るため、市民が気軽に学習、制作活動に参加できる各種イベントを開催した。目的によっては、館外にも出向いて実施したほか、教育機関等と連携し、歴史・美術教育の普及に努めると共に、児童・生徒はもとより、より多くの人々の芸術文化活動の動機付けを支援した。また、児童・生徒が参加しやすい内容のワークショップを開催することで、子どもたちに芸術・文化に触れる機会を提供した。さらに、資料の魅力を引き出す鑑賞法の学習指導を計画し、学校と協力した学習会等も実施した。全ての企画は所属学芸員と連携先職員が行うとともに、内容によっては外部の講師も招へいして事業を行った。

①鑑賞指導・解説ツアー

	名称	会場	開催日	回数	参加者数
1	教育機関への鑑賞指導及び解説ツアー	松濤園	随時	49	2,259
2	教育機関以外の各種団体等への解説ツアー	松濤園	随時	45	542

②講演会・教室等

	名称	会場	開催日	参加者数
1	ワークショップ「うちわをつくらう！」	松濤園	8/1(木)～8/18(日)	2
2	くれ文化遺産コンシェルジュ養成講座（講師派遣）	呉市役所	12/14(土)	52
2	ワークショップ「韓服(ハンボク)着付け体験」	松濤園	2/22(土)～3/1(日)までの土日祝(計5回)	20

③地域連携プログラム

	名称	会場	開催日	参加者数
1	第7次21世紀の朝鮮通信使 ソウル—東京友情ウオーク	松濤園～下蒲刈 小学校	4/26(金)	34
2	わらじづくり体験	下蒲刈小学校	9/24(火)	25
3	「こども学芸員」体験 下蒲刈小学校6年生	松濤園 御馳走一番館	2/21(金)	20

④地域に息づく歴史と文化を普及啓発する事業

	名称	会場	開催日	入場者数
1	第43回ひろしまフラワーフェスティバル 「韓日友好親善朝鮮通信使パレード」 駐広島大韓民国総領事館等に協力し、フラワーフェスティバルにおいて朝鮮通信使の行列を再現した。	広島市内	5/3(金)	—
2	第17回朝鮮通信使再現行列 地域の住民及び各種団体と協働し、朝鮮通信使の行列を再現、町内をパレードするとともに各種ステージイベントを実施した。呉市が誇る国際交流史を広く市民に紹介すると共に、韓国の高校生音楽隊等も招き、文化交流の場ともなった。	下蒲刈町内	10/20(日)	5,000
3	秋の茶会 収蔵品のお茶道具を観て、触れて頂きながら、抹茶を楽しんでいただいた。	松濤園	11/9(土)、10(日)	361
4	春の梅見茶会 紅白の梅と松の緑が鮮やかな庭園を活用し、来園者に春の訪れを感じてもらおう茶会を開いた。	松濤園	2/8(土)、9(日)	411

(3) 収蔵品等管理、調査・研究事業

上記の(1)展覧会事業、(2)教育普及事業を企画するため、収蔵品及び寄託品等の管理業務と、美術、歴史に関する調査・研究活動を行い、より質の高い事業の推進に役立てた。具体的には、作品群を後世に伝えるための維持管理業務や、他館と相互連携した作品情報のやりとり、作品の貸借・画像の提供等、広く収蔵品を公開するための業務を行った。また、それらの業務と並行して、作品・資料群の美術史上の位置付けや価値を明らかにする研究を行い、その成果を各種企画の実施に活かした。

	名称	会場(相手先)	開催日
1	広島国際会議場11月17日開催「国際交流フェスタ」におけるパネル展示	広島ユネスコ協会	8/17許可
2	NPO法人高麗博物館企画パネル展「朝鮮通信使-260年続いた平和の交隣関係」におけるパネル展示	NPO法人 高麗博物館	12/4～4/26まで
3	韓国国立海洋文化財研究所発行の「伝統船舶技術6-朝鮮通信使船再現報告書」への掲載	(韓国) 国立海洋文化財研究所	11/29許可
4	日韓文化交流基金 韓国青年訪日団の朝鮮通信使資料館の見学	公益財団法人 日韓文化交流基金	2/19来館

公益目的事業4「白雪楼、春蘭荘・松籟亭・煎茶室における芸術文化振興事業」

(1) 展覧会事業

広く芸術文化(主に体験型の日本文化)の振興に資するため、美術品や建築等の展示を行うと共に、日本建築を宿泊施設として利用してもらうことで、地域に根付く日本文化の体験機会を提供した。

	会場	利用日	利用者数
1	白雪楼	随時	2,676

2	春蘭荘	随時	242
3	松籟亭	随時	185

(2) 教育普及事業
(講演会・教室等)

①講演会・教室等

	名称	会場	開催日	参加者数
1	茶道教室 武家茶である上田宗箇流による茶道教室を開催し、 広島 of 伝統文化の継承に努めた。	松籟亭	毎月2回 (全24回)	144

* 展覧会及び教育普及事業の合計回数

(1) 展覧会

①特別展	3回
②所蔵品展	28回

(2) 教育普及

①鑑賞指導・解説ツアー	229回
②講演会・教室等	37回
③地域連携プログラム	3回
④芸術文化普及事業	3回
⑤ギャラリーコンサート ミニコンサート	13回
ミュージック&アーツ	
⑥地域に息づく歴史と文化を普及啓発する事業	4回

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和2年3月9日以降、全施設臨時休館

【事業報告の附属明細書について】

令和元年度事業報告においては、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条に定める「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものはない。

貸借対照表

令和2年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	56,558,805	57,925,457	-1,366,652
未収金	0	30,000	-30,000
貯蔵品	18,361,281	18,646,532	-285,251
流動資産合計	74,920,086	76,601,989	-1,681,903
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	57,954,876	57,954,876	0
基本財産合計	57,954,876	57,954,876	0
(2) その他固定資産			
建物	4,836,935	5,273,007	-436,072
車両運搬具	2	2	0
什器備品	19,823,190	18,174,639	1,648,551
ソフトウェア	507,600	637,200	-129,600
投資有価証券	10,000	10,000	0
その他固定資産合計	25,177,727	24,094,848	1,082,879
固定資産合計	83,132,603	82,049,724	1,082,879
資産合計	158,052,689	158,651,713	-599,024
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	4,339,259	5,523,280	-1,184,021
前受金	75,000	0	75,000
預り金	40,111	703,617	-663,506
賞与引当金	5,313,979	5,152,879	161,100
流動負債合計	9,768,349	11,379,776	-1,611,427
負債合計	9,768,349	11,379,776	-1,611,427
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産	148,284,340	147,271,937	1,012,403
(うち基本財産への充当額)	(57,954,876)	(57,954,876)	0
正味財産合計	148,284,340	147,271,937	1,012,403
負債及び正味財産合計	158,052,689	158,651,713	-599,024

正味財産増減計算書

平成31年 4月 1日から令和2年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
ア 基本財産運用益	5,654	5,642	12
基本財産受取利息	5,654	5,642	12
イ 事業収益	177,789,649	174,731,245	3,058,404
入場料事業収益	11,582,120	10,119,040	1,463,080
利用料金事業収益	340,000	424,000	-84,000
図録等販売事業収益	278,620	274,320	4,300
教室受講料事業収益	87,200	58,700	28,500
販売手数料事業収益	67,358	55,185	12,173
呉市受託事業収益	165,434,351	163,800,000	1,634,351
ウ 受取民間助成金	587,341	114,000	473,341
助成金収入	587,341	114,000	473,341
エ 受取寄付金	0	200,000	-200,000
寄付金収入	0	200,000	-200,000
オ 雑収入	13,891	31,422	-17,531
受取利息	721	732	-11
雑収入	12,770	30,290	-17,520
受取配当金	400	400	0
経常収益計	178,396,535	175,082,309	3,314,226
(2) 経常費用			
ア 事業費	155,021,210	154,695,149	326,061
役員報酬	510,000	330,000	180,000
給料手当	52,550,895	57,646,635	-5,095,740
賞与引当金繰入額	4,570,023	4,431,473	138,550
臨時雇賃金	6,750,490	5,774,745	975,745
法定福利費	12,852,361	13,796,966	-944,605
医薬材料費	2,195	1,846	349
旅費交通費	3,026,558	2,747,206	279,352
通信運搬費	1,888,658	1,977,982	-89,324
広告宣伝費	2,033,200	1,463,400	569,800
備品購入費	1,108,433	16,000	1,092,433
消耗品費	2,750,098	2,784,558	-34,460
修繕費	860,159	1,557,630	-697,471
印刷製本費	1,706,236	1,574,760	131,476
燃料費	61,444	40,736	20,708
光熱水料費	11,422,628	11,320,978	101,650

科 目	当年度	前年度	増 減
賃借料	1,388,100	1,660,238	-272,138
保険料	3,427,470	3,354,674	72,796
食糧費	1,267,157	1,375,888	-108,731
諸謝金	1,839,355	2,381,342	-541,987
租税公課	7,140,580	6,630,514	510,066
支払負担金	181,000	123,200	57,800
減価償却費	1,654,445	1,610,795	43,650
手数料	1,088,325	1,035,419	52,906
委託費	34,941,400	31,058,164	3,883,236
イ 管理費	22,362,922	21,130,397	1,232,525
役員報酬	2,380,000	1,560,000	820,000
給料手当	8,410,229	9,361,453	-951,224
賞与引当金繰入額	743,956	721,406	22,550
法定福利費	2,105,157	2,269,307	-164,150
被服費	39,042	148,338	-109,296
医薬材料費	2,945	0	2,945
旅費交通費	600,030	676,840	-76,810
通信運搬費	463,497	411,164	52,333
広告宣伝費	768,000	984,000	-216,000
備品購入費	6,580	11,880	-5,300
消耗品費	1,676,829	868,692	808,137
修繕費	75,600	26,320	49,280
印刷製本費	958,113	135,306	822,807
燃料費	82,683	83,096	-413
賃借料	574,171	485,737	88,434
保険料	196,160	220,880	-24,720
食糧費	49,247	0	49,247
諸謝金	308,425	292,740	15,685
租税公課	1,268,170	1,174,186	93,984
支払負担金	206,250	203,990	2,260
手数料	902,946	915,586	-12,640
委託費	515,126	564,292	-49,166
交際費	29,766	15,184	14,582
經常費用計	177,384,132	175,825,546	1,558,586
評価損益等調整前当期經常増減額	1,012,403	-743,237	1,755,640
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	1,012,403	-743,237	1,755,640

科 目	当年度	前年度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
過年度修正益	0	17,132,000	-17,132,000
経常外収益計	0	17,132,000	-17,132,000
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	17,132,000	-17,132,000
当期一般正味財産増減額	1,012,403	16,388,763	-15,376,360
一般正味財産期首残高	147,271,937	130,883,174	16,388,763
一般正味財産期末残高	148,284,340	147,271,937	1,012,403
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	148,284,340	147,271,937	1,012,403

公益財団法人 蘭島文化振興財団
令和元年度 正味財産増減計算書内訳表

平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計						法人会計	内部取引 控除	合計
	公1	公2	公3	公4	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用収入	0	0	0	5,654	0	5,654	0	0	5,654
基本財産受取収入	0	0	0	5,654	0	5,654	0	0	5,654
事業収益	80,725,826	9,424,382	50,843,747	13,996,700	436,072	155,426,727	22,362,922	0	177,789,649
入場料事業収益	3,879,760	117,270	7,140,390	444,700	0	11,582,120	0	0	11,582,120
利用料金事業収益	0	0	0	340,000	0	340,000	0	0	340,000
図録等販売事業収益	218,508	26,112	34,000	0	0	278,620	0	0	278,620
教室受講料事業収益	30,200	27,000	0	30,000	0	87,200	0	0	87,200
販売手数料事業収益	67,358	0	0	0	0	67,358	0	0	67,358
呉市受託事業収益	76,530,000	9,254,000	43,669,357	13,182,000	436,072	143,071,429	22,362,922	0	165,434,351
受取民間助成金収入	50,000	0	477,341	60,000	0	587,341	0	0	587,341
雑収入	2,043	2,043	0	9,805	0	13,891	0	0	13,891
経常収益計	80,777,869	9,426,425	51,321,088	14,072,159	436,072	156,033,613	22,362,922	0	178,396,535
(2) 経常費用									
事業費	80,786,883	9,451,682	50,211,278	14,135,295	436,072	155,021,210		0	155,021,210
役員報酬	320,000	10,000	180,000	0	0	510,000		0	510,000
給料手当	30,560,249	3,665,098	14,660,474	3,665,074	0	52,550,895		0	52,550,895
賞与引当金繰入額	2,656,990	318,839	1,275,355	318,839	0	4,570,023		0	4,570,023
臨時雇賃金	1,691,967	1,638,387	1,781,749	1,638,387	0	6,750,490		0	6,750,490
法定福利費	7,472,372	896,661	3,586,682	896,646	0	12,852,361		0	12,852,361
医薬材料費	2,195	0	0	0	0	2,195		0	2,195
旅費交通費	1,648,338	0	1,378,220	0	0	3,026,558		0	3,026,558
通信運搬費	985,813	86,620	647,059	169,166	0	1,888,658		0	1,888,658
広告宣伝費	1,241,200	0	792,000	0	0	2,033,200		0	2,033,200
備品購入費	182,571	0	906,422	19,440	0	1,108,433		0	1,108,433
消耗品費	1,076,766	123,545	1,332,114	217,673	0	2,750,098		0	2,750,098
修繕費	341,255	17,604	317,700	183,600	0	860,159		0	860,159
印刷製本費	882,718	0	823,518	0	0	1,706,236		0	1,706,236
燃料費	1,584	0	3,247	56,613	0	61,444		0	61,444
光熱水料費	6,396,717	913,800	2,969,872	1,142,239	0	11,422,628		0	11,422,628
賃借料	907,956	14,388	391,920	73,836	0	1,388,100		0	1,388,100
保険料	2,559,740	6,536	858,754	2,440	0	3,427,470		0	3,427,470
食糧費	228,777	2,250	1,036,130	0	0	1,267,157			1,267,157
諸謝金	1,114,377	46,774	502,740	175,464	0	1,839,355		0	1,839,355
租税公課	4,151,500	498,180	1,992,720	498,180	0	7,140,580		0	7,140,580
支払負担金	7,000	0	174,000	0	0	181,000		0	181,000
減価償却費	244,418	0	779,167	194,788	436,072	1,654,445		0	1,654,445
手数料	473,100	0	602,075	13,150	0	1,088,325		0	1,088,325
委託費	15,639,280	1,213,000	13,219,360	4,869,760	0	34,941,400		0	34,941,400
管理費							22,362,922	0	22,362,922
役員報酬							2,380,000	0	2,380,000

公益財団法人 蘭島文化振興財団
令和元年度 正味財産増減計算書内訳表

平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計						法人会計	内部取引 控除	合計
	公1	公2	公3	公4	共通	小計			
給料手当							8,410,229	0	8,410,229
賞与引当金繰入額							743,956	0	743,956
法定福利費							2,105,157	0	2,105,157
被服費							39,042	0	39,042
医療材料費							2,945	0	2,945
旅費交通費							600,030	0	600,030
通信運搬費							463,497	0	463,497
広告宣伝費							768,000	0	768,000
備品購入費							6,580	0	6,580
消耗品費							1,676,829	0	1,676,829
修繕費							75,600	0	75,600
印刷製本費							958,113	0	958,113
燃料費							82,683	0	82,683
賃借料							574,171	0	574,171
保険料							196,160	0	196,160
食糧費							49,247	0	49,247
諸謝金							308,425	0	308,425
租税公課							1,268,170	0	1,268,170
支払負担金							206,250	0	206,250
手数料							902,946	0	902,946
委託費							515,126	0	515,126
交際費							29,766	0	29,766
経常費用計	80,786,883	9,451,682	50,211,278	14,135,295	436,072	155,021,210	22,362,922	0	177,384,132
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 9,014	△ 25,257	1,109,810	△ 63,136	0	1,012,403	0	0	1,012,403
基本財産評価損益等						0			0
特定資産評価損益等						0			0
投資有価証券評価損益等						0			0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 9,014	△ 25,257	1,109,810	△ 63,136	0	1,012,403	0	0	1,012,403
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									
固定資産除去損						0	0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 9,014	△ 25,257	1,109,810	△ 63,136	0	1,012,403	0	0	1,012,403
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	147,271,937
一般正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	148,284,340
Ⅲ 正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	148,284,340

財産目録

令和2年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)				
現金 預金 普通預金	手元保管	運転資金として	341,050	
			56,217,755	
		運転資金として	56,217,755	
			56,214,804	
			1,002	
			949	
貯蔵品			1,000	
			18,361,281	
	ユネスコ登録関連事業リーフレット	公3事業に係るユネスコ記憶遺産登録記念に作成し、使用している。	898,158	
	蘭島散策ガイドパンフレット	公益事業目的に使用している。	11,481	
	松濤園特別展図録	公益事業目的に使用している。	517,342	
	図録等	公益事業目的に使用している。	16,934,300	
流動資産合計			74,920,086	
(固定資産)				
基本財産				
定期預金 定期預金 定期預金 定期預金 定期預金	呉信用金庫 下蒲刈支店	公益目的保有財産であり満期保有目的で保有し運用益は公益目的事業の用に供する。	57,954,876	
	広島銀行 広支店		57,954,876	
	呉農業協同組合 下蒲刈支店		27,954,876	
	ゆうちょ銀行 下蒲刈郵便局		10,000,000	
			10,000,000	
			10,000,000	
その他固定資産				
建物	呉市下蒲刈町下島3062番地の2	公益目的保有財産であり全公益事業に使用している。	25,177,727	
車両運搬具	自家用小型貨物車H20年8月取得 自家用軽四輪乗用車H23年6月取得	公益目的事業と管理運営に使用している。	4,836,935	
什器備品	美術品、エアコン他	公益目的保有財産であり公益目的に98%、管理運営に2%の用に供する。	2	
ソフトウェア	記録映像DVD作成 H31年3月	公益目的保有財産であり公3事業の用に供する。	19,823,190	
投資有価証券	出資金 呉信用金庫	運用益は公益目的事業の用に供する。	507,600	
			10,000	
			10,000	
固定資産合計			83,132,603	
資産合計			158,052,689	
(流動負債)				
未払消費税 未払法人税 未払金	呉税務署	其々に供する未払い分	4,339,259	
	広島県西部県税事務所	管理運営・全公益事業	2,521,100	
	日本年金機構	管理運営	21,000	
	従業員給与	管理運営 健康・厚生年金保険料	607,387	
	(株)コーエー	管理運営 時間外手当・臨時雇賃金	271,472	
	広島総合警備保障(株)	全公益事業 清掃業務	239,360	
	水道代	全公益事業 機械警備	395,120	
	ヤマト運輸(株)	全公益事業 水道料金	75,963	
	キャノンマーケティングジャパン(株)	公1事業・管理運営 通信運搬費	14,990	
	不二産業	公1事業・管理運営 機器等リース料	14,884	
	アートボックス	公1事業 仮受金	16,500	
	渡辺産業(有)	公1事業 仮受金	840	
	松本照久	公3事業 修繕費	35,000	
	(公社)広島県環境保全センター	公3事業 修繕費	26,400	
	(株)ビジネスガイド	公1・公4事業 手数料	22,200	
	(株)モノタロウ	公1事業 消耗品費	1,287	
	(株)エネルギー・コミュニケーションズ	公1事業 消耗品費	9,973	
	サニクリーン中国	管理運営 ドメイン管理費	16,280	
	呉信用金庫	全公益事業 機器等リース料	7,480	
	蒲田石油(有)	管理運営 手数料	8,580	
	(株)正田文華堂	公1事業・管理運営 燃料費	3,407	
	(有)仁方書房	管理運営 消耗品費	9,231	
	ワタセ企画	公1事業・管理費 消耗品費	20,805	
		公4事業 施設利用料	75,000	
	前受金		40,111	
	預り金	職員	源泉所得税	40,111
				5,313,979
賞与引当金	職員	職員15名に対する賞与支払に備えたもの。	5,313,979	
流動負債合計			9,768,349	
負債合計			9,768,349	
正味財産			148,284,340	

財務諸表に対する注記

1.重要な会計方針について

- (1)有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券ならびに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券時価のないもの…移動平均法による原価法によっている。
- (2)棚卸資産の評価方法
総平均法による原価法によっている。
- (3)固定資産の減価償却方法
有形固定資産…定額法
無形固定資産…定額法
- (4)引当金の計上基準
賞与引当金…職員の賞与の支払に備え、賞与支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
- (5)リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
- (6)消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2.基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	57,954,876	0	0	57,954,876
小計	57,954,876	0	0	57,954,876
合計	57,954,876	0	0	57,954,876

3.基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	57,954,876	0	57,954,876	(-)
小計	57,954,876	0	57,954,876	(-)
合計	57,954,876	0	57,954,876	(-)

4.固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	6,508,544	1,671,609	4,836,935
車両運搬具	3,013,215	3,013,213	2
什器備品	42,831,021	23,007,831	19,823,190
ソフトウェア	648,000	140,400	507,600
合計	53,000,780	27,833,053	25,167,727

5.補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金						
ミニコンサート協賛金	下蒲刈地区青少年補導員連絡協議会	0	50,000	50,000	0	
第17回朝鮮通信使再現行列 京畿国際通商高校活動支援金	駐広島大韓民国総領事館	0	477,341	477,341	0	
健康診断受診助成金	(一財)くれ勤労者福祉サービスセンター	0	60,000	60,000	0	
合計		0	587,341	587,341	0	

附属明細書

1.基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価格
基本財産	定期預金				
	呉信用金庫/下蒲刈支店	27,954,876	0	0	27,954,876
	広島銀行/広支店	10,000,000	0	0	10,000,000
	ゆうちょ銀行/下蒲刈郵便局	10,000,000	0	0	10,000,000
	呉農業協同組合/下蒲刈支店	10,000,000	0	0	10,000,000
	基本財産計	57,954,876	0	0	57,954,876

2.引当金の明細

(単位：円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	5,152,879	5,313,979	5,152,879	0	5,313,979

監査報告書

令和 乙 年 5 月 15 日

公益財団法人蘭島文化振興財団

理事長 海生 泰定 殿

監事 河菜 春文



監事 中野 貴海



私たち監事は、蘭島文化振興財団の平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日までの事業年度の会計及び業務執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて計算書類の正確性を検討しました。
- (2) 業務監査について、業務執行の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて妥当性を検討した。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその付属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその付属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以 上